令和4年2月定例会

代表質問通告書一覧 (3月4日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁理	・ を求る 事	める 者
(42番)	1 リニア中央新幹線・関西国際空港接続線構想について リニア中央新幹線・関西国際空港接続線構想の目的や、 具体化に向けた今後の取組について、知事の所見を伺いた い。	知		事
山本 進章 (創生奈良) 【一括質問】	2 奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例について 今議会に上程された、奈良県美しい南部・東部地域を県と市町村が協働して振興を図る条例はどのようなねらいを持っているのか。また、条例に基づき、今後どのように南部・東部地域を振興していこうと考えているのか。	知		事
	3 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会について 令和13年に本県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会は、地域の振興、とりわけ中南和地域の振興に繋がるように実施すべきと考えるが、大会の開催意義や県立スポーツ施設の整備についてどのように考えているのか。	知		事
	 4 奈良県立医科大学新キャンパスの整備及び周辺のまちづくりについて (1)県と県立医科大学において取り組まれている県立医科大学の新キャンパス移転整備について、現在の進捗状況はどうか。 (2)医大周辺のまちづくりについて、アクセス道路の整備や新駅の誘致を含め、現在の進捗状況と今後の取組について何いたい。 	知		事

質問者名	新田在日刊 VB 新田 0 東 E	答弁を求める		
	質 問 項 目 及 び 質 問 の 要 旨 	理	事	者
(42番) 山本 進章 (創生奈良)	5 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に ついて	知		事
	「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、どのように取り組んでいくのか。			
	6 漢方のメッカ推進プロジェクトについて	知		事
	漢方のメッカ推進プロジェクトは10年目を迎えたが、 現在までの総括と今後どのような取組をしていくのか伺い たい。			
	7 御所インターチェンジ周辺産業集積地について	知		事
	御所インターチェンジ周辺産業集積地の中南和地域の振興における位置づけについて、改めて知事の所見を伺いたい。また、工業団地の完成に向け、今後どのように取り組んでいくのか。			
	8 京奈和自動車道大和御所道路について	県士	マネジメ	ント 長
	京奈和自動車道大和御所道路の橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジの区間は、将来どのような構造になるのか。			
(26番)	1 大和平野中央スーパーシティ構想について	知		事
	(1) 住民のわずかな利便性のメリットと引き換えに、個人情報の取扱いへの不安や行政サービス利用の格差を拡大する「大和平野中央スーパーシティ構想」を進める目的は何か。			
小林 照代 (日本共産党) 【一括質問】	(2) 「大和平野中央スーパーシティ構想」について、これまでそれぞれの自治体で住民説明会など住民からの意見を寄せてもらう機会をどの程度設けてきたのか。また、「大和平野中央スーパーシティ構想」の検討や国への申請準備段階から、住民の意向が反映されるようなプロセスを経るべきと考えるが、知事の所見について伺いたい。			

		なみず 下バス
質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める
		理 事 者
(26番) 小林 照代 (日本共産党)	2 「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」達成に向けた 県内の再生可能エネルギーについて	水循環·森林· 景観環境部長
	第3次奈良県エネルギービジョンにおける再生可能エネルギー導入目標の達成状況はどうか。また、第4次奈良県エネルギービジョンの達成に向けた官民の取組をどのように進めていくのか。	
	3 児童虐待相談対応及びDV被害相談対応について	こども・女生最長
	こども家庭相談センターにおける、児童虐待相談対応及びDV被害相談対応の体制を強化すべきと考えるが、どのように取り組んでいくのか。	
	4 障害者の就労について	福祉医療部長
	障害者が安定して働き続けるための環境づくりに今後どのように取り組んでいくのか。また、福祉的就労については、工賃の引上げや、障害者、事業者などへの様々な支援が求められるが、今後どのように進めていくのか。	
	1 文化財のデジタルデータのアーカイブ化について	知事
(17番) 佐藤 光紀 (日本維新の 会) 【一括質問】	なら歴史芸術文化村の開村を契機に、今後、県として、 どのように文化財のデジタルデータのアーカイブ化とその 活用に取り組んでいくのか。	
	2 ふるさと納税について	知 事
	(1)本県のふるさと納税に関する現状の分析と今後の展望に ついて、返礼品の充実等への考えを含め、所見を伺いた い。	
	(2)企業版ふるさと納税制度を最大限活用するため、対象プロジェクトのバリエーションを増やしたり、中長期的なプロジェクトについて企画するなどの試みとともに、市町村を含めた県全体での取組が必要と考えるがどうか。	

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める
		理 事 者
(17番) 佐藤 光紀 (日本維新の 会)	3 インボイス制度の導入への対応について 昨年6月に、国から都道府県に対して、インボイス制度 への対応及び広報・周知について依頼する通知が発出さ れ、同年10月からは適格請求書発行事業者の登録が開始さ れているが、県として、この通知を受けて、具体的にどの ような取組を行っているのか。	総務部長
	4 犬・猫へのマイクロチップ装着義務化について 動物愛護管理法改正によって本年6月から始まる犬・猫 へのマイクロチップ装着の義務化について、普及啓発によ り一層の周知を図るべきと考えるがどうか。また、努力義 務の対象となっている犬・猫への装着促進にも取り組むべ きと考えるが、所見を伺いたい。	文化・教育・くらし創造部長
	5 公職選挙法について 選挙期間前に立候補予定者が自らの名前を記載した襷や 幟を掲示して行う活動に関して、公職選挙法上の考え方 と、制度の理解を促すための啓発について、所見を伺いた い。	選挙管理委員会 委 員 長